

第 5 回理事会

6 月 4 日 午後 5 時～7 時 7 分

<出席者>

木下会長、三浦・吉本副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・小田・田中（義）各常任理事、武藤・萬・田中（豊）・田村・河村・柴山・城甲・茶川各理事、青柳・山本・武内各監事

協議事項

1 新型インフルエンザへの対応について

6 月 2 日、県内で初めての新型インフルエンザの患者が確認されたことから、同日開催の山口県新型インフルエンザ危機管理対策本部会議の結果、県から今後の対応について情報提供があり、本会における対応について協議した。

また、7 月 5 日開催のバレーボール大会への対応について検討し、開催することが了承された。

2 宇部市市民公開講座「最新の肝炎治療を知ろう」について

日本肝臓学会山口県支部が主催する公開講座について、後援することについて了承した。

3 レセプトオンライン請求完全義務化への「対応指針」について

日本医師会より平成 21 年 5 月 29 日付けで発出された標記指針の内容について協議した。今後、助成内容（補正予算）の詳細情報を入手し、山口県医師会としての対応について医療保険対策 PT 等を活用して検討することとした。

4 平成 21 年度山口県緩和ケア医師研修会の日程変更について

当初の開催予定が次の通り変更になり、了承された。一回目が、平成 21 年 10 月 11 日(日)と 10 月 12 日(月・祝)の 2 日間、二回目が、平成 22 年 2 月 21 日(日)と 2 月 28 日(日)の 2 日間。

5 クールビズの取り組みについて

地球温暖化防止のため、山口県医師会では 6 月 1 日から 9 月 30 日までの間、「夏のクールビズ運動」を推進することについて了承された。

報告事項

1 第 27 回山口県高血圧と脈管研究会（5 月 8 日）

世話人会・講演会が開かれた。(萬)

2 第1回医療情報システム委員会(5月21日)

山口県医療情報ネットワークシステムの経緯と今後、代替案、医療機能情報調査、県医 HP サーバーの移行について協議した。また、8月22、23日に日医初級パソコンセミナーを開催、同時に ORCA 関係の講習会も開催する予定。

(柴山・田中義)

3 第1回学校心臓検診検討委員会(5月21日)

「精密検診の指針」についての発行や21年度の検診の進め方、学校心電図検診における心電図の取り扱いなど協議した。第43回若年者心疾患対策協議会総会が本県引受で開催予定のため、企画等今後委員会で検討することになった。

(濱本)

4 山口大学教育研究後援財団第15回理事会

(5月21日)

20年度決算案、21年度事業計画・予算について審議、承認された。つづいて理事及び理事長の辞任に伴う選任について諮り、それぞれ決定された。木下会長が財団の役員(理事)である。(事務局長)

5 山口県暴力追放県民会議第1回理事会・評議員会(5月22日)

20年度事業報告、収支決算報告、基本財産及び財産目録、基本財産の運用について審議、承認された。本会議に暴力団追放モニター規程を制定、広く意見を求めていくことが了承された。(事務局長)

6 山口県医師臨床研修運営協議会(5月23日)

議事に先立ち本協議会に新たに加わった病院長の紹介があり、21年度における新医師臨床研修への取り組み、臨床研修制度の見直しへの対応について協議。新事業としての臨床研修セミナーについて説明を行った。つづいて8月29日、30日に開く臨床研修医交流会(案)について説明した。(小田)

7 宇部市医師会定時総会(5月24日)

出席し、挨拶を述べた。(木下)

8 第1回やまぐち予防医学セミナー(5月24日)

「特定保健指導に役立つ栄養評価と栄養指導」をテーマに開かれた。県医師会が「共催」としていたが、今後講演内容等について十分検討し「共催」を決

定するようにと感じた。(田中豊)

9 山口県予防保健協会評議員会(5月25日)

20年度事業報告、決算報告について審議を行った。また、保健部門、環境部門の収支報告がされた。(三浦)

10 第3回山口県がん診療連携協議会(5月26日)

協議会規則の改正及び20年度の活動状況と21年度の取り組みについて協議し、意見交換した。(木下)

11 山口県病院協会定期総会(5月27日)

出席し、挨拶した。(木下)

12 中国地方社会保険医療協議会山口部会
(5月27日)

医科では新規指定4件(交代2件、移転1件を含む)が承認された。(三浦)

13 山口県予防保健協会理事会(5月27日)

20年度事業報告と決算、21年度計画と予算について審議。残留農薬検査で業績を伸ばしている旨報告があった。(木下)

14 第3回都道府県医師会「公益法人制度改革」担当理事連絡協議会(5月28日)

唐澤日医会長の挨拶につづき、新公益法人制度対応「日本医師会定款変更案」について日医参与の手塚一男氏から解説があった。つぎに、日医における今後の作業予定、新公益法人説明会等について、羽生田・今村担当常任理事から報告があった。本会議はTV会議システムを使い、予め申請のあった19府県医師会に中継もされた。(柴山)

15 山口県社会福祉事業団理事会(5月29日)

20年度事業報告・決算の認定、21年度補正予算等について審議した。また、理事の退任に伴う選任がなされた。(事務局長)

16 第1回生涯教育委員会(5月30日)

平成23年度の山口県医学会総会開催を引き受けていただく郡市医師会につい

て協議、依頼先を決定した。生涯研修セミナーの企画について協議、講演・シンポジウムの内容、テーマ案等について検討した。(杉山)

17 日本医師会女性医師支援センター・シンポジウム(5月30日)

唐澤日医会長の挨拶の後、「女性医師の更なる活躍のために」と題した基調講演が行われた。つづいて女性医師支援センター マネージャー保坂シゲリ氏による「女性医師の勤務環境の現況に関する調査」の結果報告があった。最後に6名の演者によるシンポジウムが行われた。(田村)

18 山口県議会柳居俊学副議長就任祝賀会

(6月2日)

大変盛会であった。(木下)

19 新公益法人制度に関する山口県歯科医師会との情報交換会(6月3日)

右田会長以下担当役職員が出席、新公益法人移行への取組状況、今後の対応について協議を行った。(柴山)

20 広報委員会(6月4日)

会報主要記事掲載予定、山大臨床医局・基礎医局、臨床研修病院紹介の新コーナー、緑陰随筆号について協議。特別講演会を12月10日、医療安全をテーマに開催することが決定された。また、会報6月号に読者アンケートを封入する。多くの会員からの返信を願う。毎日新聞、中国新聞のコーナーについて報告を行った。(田中義)

21 平成21年度会費賦課状況

前回の理事会において決定した減免会費額により賦課額を算出、6月1日現在の賦課状況を報告。予算額を下回る予定となった。

22 会員の入退会異動

入会17件、退会54件(死亡退会含む)、異動32件〔6月1日現在会員数：1号1,336名、2号894名、3号479名、合計2,709名〕

互助会理事会 第2回

1 傷病見舞金支給申請について

2件について協議、承認。

医師国保理事会 第5回

1 山口県国民健康保険団体連合会第1回理事会について(5月22日)

役員改選後初めての理事会が開催され、理事長、副理事長及び常務理事の選任等が行われた。(木下)

2 全医連代表者会について(5月27日)

平成21年度事業計画、会費及び徴収方法等が議決された。

また、会長・副会長等の互選について、理事会の結果報告があり、最後に、政策研究大学院大学島崎謙治教授による「医療政策の制約条件と課題」と題した講演が行われた。(田中豊)

3 平成21年度保険料賦課額について

5月末現在の被保険者数による保険料の賦課状況について、報告があった。

4 第8回「学びながらのウォーキング大会」について

11月23日(月・祝) 山陽小野田市で開催することに決定。